

(1) 学校経営部会		部会テーマ	創意ある学校経営と教育活動の推進	
内 容	変化の激しいこれからの時代を生きていく子どもたちに必要な資質・能力を育むために、創意あふれる学校経営・教育活動を行っている学校の取組の発表を通して、学校組織の在り方、地域との連携の在り方、授業の質的改善について考える。			
指導助言者	宇都宮大学教職センター 瓦井 千尋	司 会 者	宇都宮市教育センター 鈴木 淳司	
記 録 係	総合教育センター 水井ゆかり	企画・会場係	総合教育センター	大高 裕一

実践発表 1

学校業務改善に向けた取組のすべて

～教師の健康と子どもに向き合う時間の確保のために～

上三川町立上三川小学校 柳澤 邦夫

教師の仕事は多忙を極め、限界に来ている。校長として、学校における教師の仕事の精選（スクラップ&スクラップ）と効率化を喫緊に実践・実行しなくてはならなかった。教師自身とその家族の健康を確保し、学校業務の改善・効率化に向けて実践したすべてを紹介する。

実践発表 2

小規模校のよさを生かした「生き方教育」

～地域を知り、交わり、貢献することを通して～

矢板市教育研究所
矢板市立泉中学校 築瀬のり子

ふるさと学習や福祉まつり参加など地域を知り・交わり・貢献する具体的な活動例を取り上げながら、小学校や地域と連携し、自らの力で人生を拓き、自己実現できる生徒の育成を目指す本校の「生き方教育」について紹介する。

実践発表 3

生徒一人一人の学びに注目した授業研究の取組

県立学悠館高等学校 飯田 道彦
〃 新井 聡

本校では、生徒指標である「希望・自立・共生」に合わせた「学悠館ビジョン」を策定し、六つの努力点を設定している。その一つである「学びのある授業」を目指して、生徒の学びに着目した授業研究の取組を進めており、その事例について紹介する。